

トライエンジニアリング株式会社

愛知県名古屋市

需要獲得
ものづくり

ロボットヘミング(ヘム加工)システムを開発 ロボットシステム総合メーカーとして事業拡大

同社は、世界で初めてロボットヘミング(ヘム加工)システムの開発に成功した。このシステムは、ロボットアーム先端に取り付けた加圧ローラーをサーボモーターで制御するもので、ヘム加工が困難な形状である自動車のボディのような三次元曲面を容易に加工できるものである。ヘム加工技術を駆使し、画期的な生産・加工システムを世界中に提供している。今では、このノウハウを「切削加工」「レーザー加工」「研磨加工」等にも活用し、ロボットシステムインテグレーション総合メーカーとして事業拡大している。

所在地	愛知県名古屋市守山区花咲台二丁目601番地	設立	1974年
電話/FAX	052-725-8111/052-739-3581	資本金	9,500万円
URL	http://www.trieg.co.jp	従業員数	37人
代表者	代表取締役社長 片山 誠二		



世界に先駆けたロボット技術で、あらゆる複雑な加工を可能にするパイオニア企業

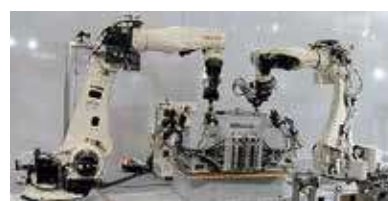
RHS(ロボットヘミングシステム)とは、折り紙を折る際、指先を滑らせ折り目をつけるように、ロボットの先端にローラーをマウントし鉄板に押し付けることで、きれいな折り曲げ加工を実現する技術である。従来のプレスヘムやテーブルトップヘムとは異なる曲げ理論により、小さな加圧力で高品質を生み出せる。1991年に世界に先駆けて開発したこのRHSは、同年基本特許を取得。1992年にはトヨタ自動車が採用している。現在は、日本の全自動車メーカーにとどまらず海外自動車メーカーでも採用されている。



世界に先駆けて開発したRHS

ロボットヘミングシステムをさらに進化、全世界のデファクトスタンダードに

2013年には、従来機構を一新しローラーの加圧方法を油圧制御からサーボモーター制御に変更したサーボ加圧式ロボットヘミングシステムをリリース。これにより、加工速度が飛躍的に向上しただけでなく周辺装置が簡素化され大幅なコストダウンが実現した。この革新が市場から高い評価を受けロボット加工システムの事業拡大の起爆剤となった。この装置は、全世界で400台以上の納入実績があり、1000種類以上の製品の加工に使用されデファクトスタンダードとなっている。



サーボ加圧式ロボットヘミングシステム

開発から生産、調整、設置まで一気通貫。全体最適の実現による生産性向上を提案

同社の営業マンはエンジニア出身が多いため引合い段階から開発上流での具体的な打合せが可能である。顧客が気づいていない機能や仕様の積極的な提案を行うことで、さらに付加価値を高めている。また、重要な引合い案件ごとにプロジェクトチームを結成。開発から生産、調整、設置工事までを一貫してマネジメントしている。製品のベース部分を標準化し固有機能部のみを新規開発することで生産性と個別性の両立を実現。全体最適の実現により生産性向上が期待でき、課題解決に役立つソリューションを提案している。



開発から設置工事までマネジメント

需要獲得

ものづくり